

講義名	現代ビジネス			授業形態	
担当教員	辻 周吾	開講期・曜日・時限	後期 月曜日 4 時限		
		単位数	2	履修開始年次	2 年生

主題と概要

実際の身近な多くの企業事例に触れ、現代ビジネスの実態や課題について学びます。主に、現代ビジネスにおける企業についての解説、及びケーススタディが中心となります。本授業を通して、現代ビジネス世界に対応するための発想力や思考力を養います。

到達目標

本授業を受講することにより、現代ビジネスの実態や課題を理解することができる。
 本授業を通して、経営学の理論を広く学ぶことができる。
 本授業を通して、現代ビジネス世界に対応するための発想力や思考力を養うことができる。

提出課題

毎回の授業中に小課題を課します。
 現代ビジネスに関するテーマのレポートを課します。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

レポートや課題について、授業中にフィードバックします。

評価の基準

レポートと小課題で総合的に評価します。

履修にあたっての注意・助言他

毎回の授業中の小課題の提出は、評価の点数につながります。

教科書

.使用しない。					
---------	--	--	--	--	--

参考図書

.現代ビジネス論。	岩谷昌樹	学文社	2750	9784762030406
.中国発グローバル企業の実象 改訂増補版。	徐方啓	千倉書房	2750	9784805112069
.日本企業における人的資源管理に関する研究：日本人と中国人の異文化コミュニケーションの視点から。	辻周吾	千倉書房	3740	9784805112502

その他

毎回の授業で、プリントや資料を配布します。

授業計画

以下のような講義概要となります。現代ビジネスという特色上、授業の回に最新のテーマを取り上げ、柔軟に対応することがあります。

1. GAFAMにみるプラットホーム構築（1）
2. GAFAMにみるプラットホーム構築（2）
3. イノベーターによるビジネス革新（1）
4. イノベーターによるビジネス革新（2）
5. マーベリックス・カンパニー（1）
6. マーベリックス・カンパニー（2）
7. アルファドッグ・カンパニー（1）
8. アルファドッグ・カンパニー（2）
9. 企業成長を導くビジネスリーダー（1）
10. 企業成長を導くビジネスリーダー（2）
11. 社会生活かす職場（1）
12. 社会生活かす職場（2）
13. デザイン経営のセンス（1）
14. デザイン・リードによる価値創造
15. 経験価値提供のビジネス/講義全体の総括

授業形態（アクティブ・ラーニング）

<input type="radio"/> A：PBL（課題解決型学習）	<input type="radio"/> I：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> U：ディスカッション、ディベート	E：グループワーク
<input type="radio"/> O：プレゼンテーション	K：実習、フィールドワーク
<input type="radio"/> K：その他（A・L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

準備学習（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

予習として、指定したプリントや資料を読んでおいてください（目安：1時間）
 復習として、当日配布したプリントや資料を読み、その内容を理解してください（目安：3時間）

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

本授業で、現代ビジネス世界に対応するための発想力や思考力を養います。そして、創造力を持った人材になることを目指します。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考

コロナウイルスの感染状況により、オンラインやオンデマンドで対応する可能性もあります。担当教員の指示にしたがってください。